

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年11月7日(2013.11.7)

【公開番号】特開2012-179320(P2012-179320A)

【公開日】平成24年9月20日(2012.9.20)

【年通号数】公開・登録公報2012-038

【出願番号】特願2011-45874(P2011-45874)

【国際特許分類】

A 4 5 D 29/00 (2006.01)

B 0 5 C 9/12 (2006.01)

A 4 5 D 31/00 (2006.01)

B 0 5 B 12/12 (2006.01)

【F I】

A 4 5 D 29/00

B 0 5 C 9/12

A 4 5 D 31/00

B 0 5 B 12/12

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月25日(2013.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

前記課題を解決するために、本発明に係るネイルプリント装置は、
基本色インクと光により硬化する光硬化型のコーティングインクとを印刷する印刷手段と、

前記印刷手段により印刷された前記コーティングインクに対して当該コーティングインクを硬化させるための光を照射する光照射手段と、

前記基本色インクと前記コーティングインクとを用いて、使用者の爪部又はこの爪部に貼付されるネイルチップを生成するためのネイルチップシートに対して印刷を施すように、前記印刷手段を制御する印刷制御手段と、

を備えていることを特徴としている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

また、本発明に係る印刷制御方法は、

印刷手段を備えるネイルプリント装置に用いられる印刷制御方法であって、

使用者の爪部又はこの爪部に貼付されるネイルチップを生成するためのネイルチップシートに対して、基本色インクと光により硬化する光硬化型のコーティングインクとを用いて印刷を施すように、前記印刷手段を制御する印刷制御ステップと、

前記印刷制御ステップにおいて印刷された前記コーティングインクに対して当該コーティングインクを硬化させるための光を照射する光照射ステップと、

を含んでいることを特徴としている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基本色インクと光により硬化する光硬化型のコーティングインクとを印刷する印刷手段と、

前記印刷手段により印刷された前記コーティングインクに対して当該コーティングインクを硬化させるための光を照射する光照射手段と、

前記基本色インクと前記コーティングインクとを用いて、使用者の爪部又はこの爪部に貼付されるネイルチップを生成するためのネイルチップシートに対して印刷を施すように、前記印刷手段を制御する印刷制御手段と、

を備えていることを特徴とするネイルプリント装置。

【請求項 2】

基本色インクと光により硬化する光硬化型のコーティングインクとを印刷する印刷手段と、

前記印刷手段により印刷された前記コーティングインクに対して当該コーティングインクを硬化させるための光を照射する光照射手段と、

使用者の爪部又はこの爪部に貼付されるネイルチップを生成するためのネイルチップシートに対して、前記印刷手段により前記コーティングインクを印刷させ、当該コーティングインクに対して前記光照射手段から光を照射させることにより光硬化樹脂層を形成させるとともに、前記印刷手段により前記基本色インクを印刷させてネイルデザイン画像を形成させるように、前記印刷手段及び前記光照射手段を制御する印刷制御手段と、

を備えていることを特徴とするネイルプリント装置。

【請求項 3】

前記爪部を含む指を撮影して指爪画像を取得する指爪画像取得手段と、

前記指爪画像取得手段により取得された前記指爪画像から前記爪部に対応する爪領域を抽出する爪領域抽出手段と、

を備えていることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載のネイルプリント装置。

【請求項 4】

前記印刷制御手段は、前記印刷手段により前記基本色インクによる印刷を行う前又は後の少なくともいずれか一方に、前記爪部の全体又は前記ネイルチップシートにおけるネイルチップに対応する領域全体に対して前記コーティングインクを印刷させるとともに、当該コーティングインクに対して前記光照射手段から光を照射させることにより光硬化樹脂層を形成させるように前記印刷手段及び前記光照射手段を制御することを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれか一項に記載のネイルプリント装置。

【請求項 5】

前記光照射手段は、前記印刷手段の近傍位置に設けられていることを特徴とする請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載のネイルプリント装置。

【請求項 6】

前記光照射手段は、半導体発光素子又は紫外線ランプであることを特徴とする請求項 1 から請求項 5 のいずれか一項に記載のネイルプリント装置。

【請求項 7】

前記光照射手段は、前記印刷手段とともに駆動して、前記ネイルチップシートに印刷された前記コーティングインクに対して光をピンポイントで照射させ、光硬化樹脂層を形成するものであることを特徴とする請求項 1 から請求項 6 のいずれか一項に記載のネイルプリント装置。

【請求項 8】

印刷手段を備えるネイルプリント装置に用いられる印刷制御方法であって、
使用者の爪部又はこの爪部に貼付されるネイルチップを生成するためのネイルチップシートに対して、基本色インクと光により硬化する光硬化型のコーティングインクとを用いて印刷を施すように、前記印刷手段を制御する印刷制御ステップと、
前記印刷制御ステップにおいて印刷された前記コーティングインクに対して当該コーティングインクを硬化させるための光を照射する光照射ステップと、
を含んでいることを特徴とする印刷制御方法。